

# I・O DATA

## LAN DISK Home HDL2-G シリーズ

### Windows セットアップガイド

B-MANU200998-01



本紙をお読みになる前に、別紙【必ずお読みください】もご覧ください。  
Mac OSから設定する場合は、別紙【Mac OS用セットアップガイド】をご覧ください。

## ネットワークに導入する

### 1 ネットワークを確認

ネットワーク内のパソコン、ルーター、アクセスポイントなどが正常に動作していることを確認してください。

### 2 ネットワークにつなぐ

本製品背面のLANポートに添付のLANケーブルを接続し、もう一方をパソコンやハブ(ルーター)などのネットワーク機器に接続します。

#### ▼本製品背面下部



**注意** ●必ずLANケーブルを先に接続してください。  
LANケーブルを接続する前に本製品の電源を入ると、正しくネットワークに参加できなくなります。

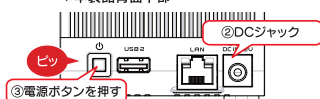
### 3 電源を入れる

1 添付の「電源ケーブル」を「ACアダプター」に接続します。

2 ACアダプターを本製品背面の[DCジャック]につなぎ、電源ケーブルを電源コンセントにつなぎます。

3 本製品背面の電源ボタンを押します。  
「ビッ」と音が鳴り[STATUS]ランプが緑色に点滅します。  
起動が完了すると、「ピー」と音が鳴ります。

#### ▼本製品背面下部



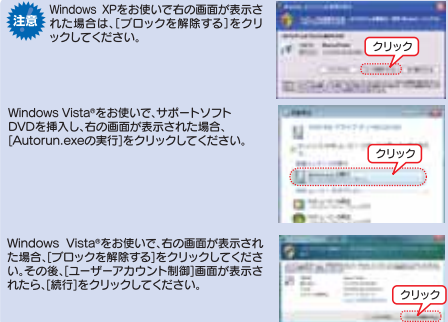
**注意** ●動作中に本製品のシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。電源の切り方については、裏面をご覧ください。

## 本製品の設定をする(設定画面を開く)

1 パソコンを起動します。

2 添付DVDをパソコンにセットすると自動で画面が表示されますので、[Magical Finder起動]をクリックします。  
※自動で画面が表示されない場合は、[スタート]→[マイコンピュータ]→[Windows Vistaの巻]は[スタート]→[コンピュータ]をクリックし、DVDをダブルクリックしてください。

### Magical Finder 起動

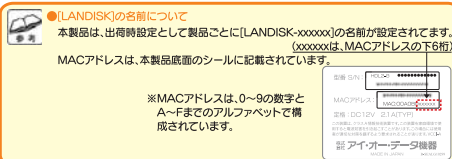


3 自動で本製品が検索されます。  
本製品の[STATUS]ランプの色を確認してください。



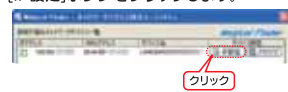
**?** 本製品が見つからない場合は…

- 30秒ほど待ってから、「情報の更新」ボタンをクリックしてください。
- セキュリティ関連のソフトウェアのファイアウォール機能を一部解除すると動作する場合があります。一時的にセキュリティ機能を解除してください。詳しくはセキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 本製品が正しくネットワークに接続されていることをご確認ください。



### [STATUS]ランプが赤く点滅している

[IP設定]ボタンをクリックします。



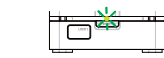
4 へお進みください。

**注意** ●ネットワーク内にDHCPサーバーがない場合、[STATUS]ランプは赤く点滅します。

ネットワーク内にDHCPサーバーがあるのに点滅している場合は、以下の手順にしたがってください。  
①いったん、本製品の「電源」ボタンを押して本製品の電源を切ります。  
②DHCPサーバーが正しく動作していること、本製品とネットワーク機器がLANケーブルで正しく接続されていることを確認します。  
③「電源」ボタンを押して、再度本製品の電源を入れます。  
※DHCPサーバーがあるかどうかの確認方法については、別紙【必ずお読みください】裏面の「パソコンのIPアドレス」の項をご覧ください。

### [STATUS]ランプが緑色で点灯している

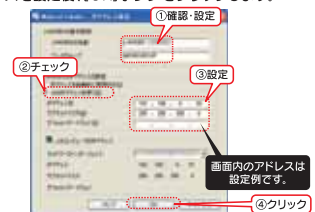
2 へお進みください。



4 何も入力せずに[OK]ボタンをクリックします。



5 [LANDISKの名前][ワークグループ]を確認後、お使いのネットワークに合わせたIPアドレスを設定後、[OK]ボタンをクリックします。



|                 |                                                                                                              |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| LANDISK<br>の名前  | ネットワーク上(「マイネットワーク」あるいは「ネットワークコンピュータ」など)に表示される本製品の名称です。<br>※変更する場合は、必ずメモしてください。<br>※数字やハイフン(-)で始まる名称は使用できません。 |
| ワークグループ         | 「ワークグループ」はパソコンの「ワークグループ名」と同じものを入力します。パソコンのワークグループ名を確認してください。<br>ただし、ワークグループの名前が一致していない場合でも本製品にアクセスすることは可能です。 |
| IPアドレス          | 画面下の「このコンピュータのIPアドレス」内の「IPアドレス」を参考に、末尾の値がパソコンや他のネットワーク機器と重複しない値に設定します。                                       |
| サブネット<br>マスク    | 画面下の「このコンピュータのIPアドレス」内の「サブネットマスク」と同じ値を設定します。                                                                 |
| デフォルト<br>ゲートウェイ | 画面下の「このコンピュータのIPアドレス」内の「デフォルトゲートウェイ」と同じ値を設定します。<br>※値が表示されていない場合は設定を空欄にします。                                  |

- 本製品のIPアドレスは、設定用/パソコンのIPアドレスと同じサブネット上に設定してください。
- 設定用/パソコンのIPアドレスの確認方法は、別紙【必ずお読みください】裏面の「パソコンのIPアドレス」もご覧ください。

6 [OK]ボタンをクリックします。

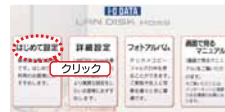


7 3の画面に戻りますので、「ブラウザ」ボタンをクリックします。  
以下(右)の画面が表示されますので、何も入力せず[ログイン]ボタンをクリックします。

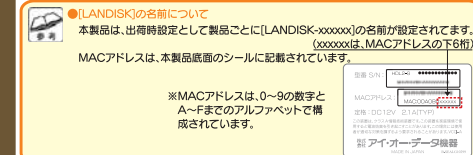


**?** 右の画面が表示された場合は、本製品に設定されている時刻と実際の時刻にズレがあります。設定画面から時刻設定を行ってください。

8 本製品の設定画面が開きますので、「[はじめて設定]」をクリックして、画面の指示にしたがって設定してください。  
設定が完了したら、[本製品にアクセスする]へお進みください。



## 本製品にアクセスする



### Windows Vista®の場合

1 [スタート]をクリックし、[検索の開始]をクリック後、「[?landisk-xxxxxx]」と入力し、[Enter]キーを押します。  
※xxxxxxは、MACアドレスの下6桁です。確認方法は上記【参考】をご覧ください。  
※本製品の[LANDISKの名前]を変更した場合は、変更した名前を入力してください。



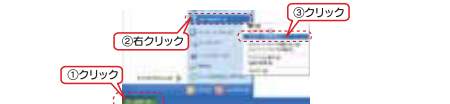
2 [disk]フォルダをダブルクリックすると、LANDISKの使用可能なフォルダが開きます。

**?** [landisk-xxxxxx]が検索されない場合は、裏面の【困ったときには】をご覧ください。

このあと、裏面の【ネットワークドライブの割り当て方法】をご覧ください。

### Windows XP/2000の場合(画面はWindows XPの場合)

1 [スタート]をクリックし、「[マイネットワーク]」を右クリック後、表示された「コンピュータの検索」をクリックします。



2 [コンピュータ名]に「landisk-xxxxxx」\*と入力し、[検索]ボタンをクリックします。  
※xxxxxxは、MACアドレスの下6桁です。確認方法は上記【参考】をご覧ください。  
※本製品の[LANDISKの名前]を変更した場合は、変更した名前を入力してください。



3 [HDL2-G]が検索されますので、ダブルクリックします。



**注意** 1台しかないはずのLANDISKが2つ表示された場合…  
Windows XPから、本製品のコンピュータ名で検索を行った場合、2つのLANDISKが発見されることがあります。  
これは、本製品が使用しているファームウェアによる仕様となります。なお、2つのうちどちらからでもアクセスは可能です。

4 [disk]フォルダをダブルクリックすると、LANDISKの使用可能なフォルダが開きます。



**?** [landisk-xxxxxx]が検索されない場合は、裏面の【困ったときには】をご覧ください。

このあと、裏面の【ネットワークドライブの割り当て方法】をご覧ください。

# RAIDモードを変更する

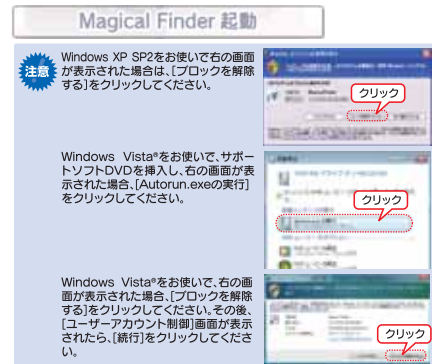
本製品のディスク構成には以下の2種類あります。本製品は出荷時状態では、「RAID0(ストライピング)」モードに設定されています。このままご利用になる場合、以下の設定は必要はありません。

**注意** RAIDモードの変更の際には、内蔵ボリュームがフォーマットされます。あらかじめ、別のハードディスクにバックアップしてからモードの変更を行ってください。弊社ではデータの保障は一切いたしかねます。

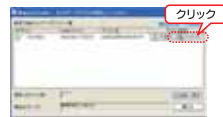
| RAID1(ミラーリング)モード                                                                                                               |         |        |        | RAID0(ストライピング)モード 出荷時状態                                                                  |         |        |      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|------|
| 2台のハードディスクに同じデータを書き込むことにより、万が一、一方のハードディスクが故障した場合でも、ハードディスクを交換すればデータを復旧できるようにします。利用できるデータ領域は、全ディスク容量の1/2となつてしまいますが、安全性の高いモードです。 |         |        |        | ハードディスク結合して、すべての領域をデータ領域として利用できます。このモードは保護機能を持っていませんので、万一台のハードディスクが故障した場合、すべてのデータが消失します。 |         |        |      |
| RAID 1                                                                                                                         | 全ディスク容量 | データ領域  | 保護領域   | RAID 0                                                                                   | 全ディスク容量 | データ領域  | 保護領域 |
| HDL2-G1.0                                                                                                                      | 約1.0TB  | 約500GB | 約500GB | HDL2-G1.0                                                                                | 約1.0TB  | 約1.0TB | なし   |
| HDL2-G2.0                                                                                                                      | 約2.0TB  | 約1.0TB | 約1.0TB | HDL2-G2.0                                                                                | 約2.0TB  | 約2.0TB | なし   |

1 パソコンに添付DVDをセットすると自動で画面が表示されますので、[Magical Finder起動]をクリックします。

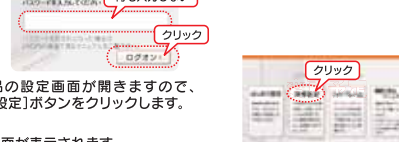
※自動で画面が表示されない場合は、[スタート]→[マイコンピュータ]→[Windows Vista®の場合は「スタート」→[コンピュータ]]をクリックし、DVDをダブルクリックしてください。



2 自動で本製品が検索されます。[ブラウザ]ボタンをクリックします。

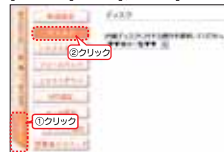


3 以下の画面が表示されます。何も入力せずに[ログオン]ボタンをクリックします。



4 本製品の設定画面が開きますので、[詳細設定]ボタンをクリックします。

5 設定画面が表示されます。[システム]タブの[ディスク]ボタンをクリックします。



6 プルダウンメニューから[RAID1フォーマット]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



7 画面内の警告文を読み、問題がなければ[OK]ボタンをクリックします。

これで、「RAIDモードの変更」は完了です。

## 困ったときには

※本製品に掲載されていない疑問やトラブルについては、DVD内画面で見るマニュアルの【困ったときには】もご覧ください。画面で見るマニュアルは、メニューの【画面で見るマニュアルを読む】をクリックすれば表示されます。

### LANDSIKが見つからない

- セキュリティ関連のソフトウェアのファイアウォール機能を無効にすることで検索される場合があります。詳しくは、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- LANケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。
- (Windows XP/2000の場合) 本製品のIPアドレスで検索できるかご確認ください。 ※本製品のIPアドレスは、[Magical Finder]画面で確認することができます。(表面の【本製品の設定をする(設定画面を開く)】の⑤画面の一覧項目内の【IPアドレス】)
- (Windows Vista®の場合) 本製品のIPアドレスでアクセスできるかご確認ください。 ※本製品のIPアドレスは、[Magical Finder]画面で確認することができます。 [Magical Finder]画面で192.168.0.200と表示されている場合は、スタートをクリックし、[検索の開始]をクリック後、[F4]192.168.0.200と入力し[Enter]キーを押します。

### ランプが正常に点灯しない

- [STATUS]ランプが赤色点滅したままの場合 →DHCPサーバーが正常に動作していることを確認して本製品の電源を入れ直してください。 DHCPサーバーを使用していない場合、または、DHCPサーバーを使用している環境でもランプが赤く点滅したままの場合は、表面【本製品の設定をする(設定画面を開く)】の【[STATUS]ランプが赤く点滅している】をご覧ください。 DHCPサーバーがあるかどうかの確認方法は、別紙【必ずお読みください】の【DHCPサーバーの確認方法】をご覧ください。 →LANケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。

### ●[STATUS]ランプが点灯しない場合

- 電源ケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。

### 設定画面が開けない

- 原因 接続が正しく行われていない 本製品の電源が入っているか([STATUS]ランプが点灯しているか)、LANケーブルがLANポートに接続されているか確認してください。(パソコンを接続しているポートのランプが点灯または点滅していることも確認してください。)

- 原因 セキュリティ関連のソフトウェアが制限している セキュリティ関連のソフトウェアのファイアウォール機能を無効にすれば、開ける場合があります。詳しくは、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。 本製品の設定終了後に、ファイアウォール設定を戻していただいても結構です。

### DHCPサーバーがあるかどうか分からない

別紙【必ずお読みください】の【パソコンのIPアドレス】下【DHCPサーバーの確認方法】をご覧ください。

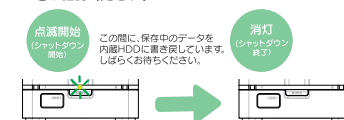
## 重要

### 電源を切るときは…

1 「ビッ」と音が鳴り、[STATUS]ランプ(緑色)が点滅するまで電源ボタンを押します。



2 シャットダウンを開始します。 本製品前面のSTATUSランプ(緑色)をご確認ください。



3 シャットダウンが終了すると、自動的に電源が切れます。

## ネットワークドライブの割り当て方法

本製品をネットワークドライブに割り当てれば、[マイコンピュータ]上から簡単にアクセスできるようになります。

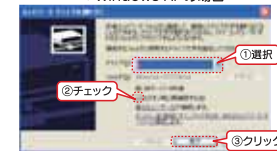
1 表面の【本製品にアクセスする】の手順にしたがって [disk]フォルダを開きます。

▼Windows XPの場合



2 [disk]フォルダを右クリックし、表示されたメニューの [ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。

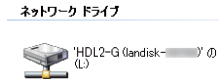
▼Windows XPの場合



- 3 ネットワークドライブを割り当てます。 ①[ドライブ]にて本製品に割り当てる文字を選びます。(画面例では、Lを使用しています。) ②[ログオン時に再接続する]にチェックを付けます。 ③[完了]または[OK]ボタンをクリックします。

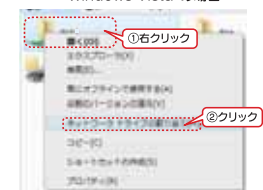
ドライブの割り当てが完了すると、割り当てられたドライブのウィンドウが表示されます。

▼Windows XPの場合

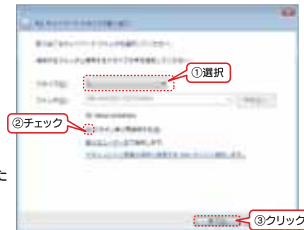


4 [マイコンピュータ]を開いて、割り当てられたドライブが認識されていることをご確認ください。 ネットワークドライブは、パソコンのハードディスクと同様にアクセスできます。

▼Windows Vista®の場合



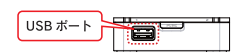
▼Windows Vista®の場合



## デジカメの内容をコピーする(デジカメコピー機能)

本製品前面の[FUNC]ボタンで、本製品前面のUSBポート1に接続したデジカメの内容を、簡単に本製品の内蔵ボリュームにコピーすることができます。 次の例では、内蔵ボリューム内の[disk]フォルダに、USBポート1に接続したデジカメの内容をコピーする場合を説明しています。

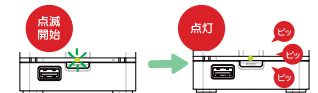
- 1 前面のUSBポート1にデジカメを接続します。 [STATUS]ランプが緑点滅し、しばらくすると緑色に点灯することを確認します。
- 2 [FUNC]ボタンを「ビッ」と音が鳴るまで押します。



### 対応デジカメ

- デジカメの場合、USBマストレージクラスの転送に対応していること
- FATフォーマットになっていること ※最新の対応機器については、弊社ホームページをご覧ください。 <http://www.iodata.jp/>

- 3 コピー中は、STATUSランプが緑点滅します。 "ビッビッビッ"と鳴り、点滅が点灯に変わったらコピー完了です。



4 デジカメを、USBポートから取り外します。

コピーしたデータは、コピー先(出荷時は内蔵ボリューム内の[disk]フォルダ)の下に自動で作成される[デジカメコピー]フォルダに、保存されます。

## その他の使い方

次のようなことをしたい場合は、添付DVD内の画面で見るマニュアルをご覧ください。

- 共有を作成したり、アクセス権を設定する
- iTunesサーバー機能を利用する
- 出荷時設定に戻す
- その他、疑問やトラブルがあった場合

【画面で見るマニュアル】の見かた

- 1 添付DVDをパソコンにセットします。
- 2 表示された画面から、[画面で見るマニュアルを読む]をクリックします。

※PDFファイルを見るには、ご利用のパソコンにAcrobat Readerがインストールされている必要があります。 インストールされていない場合は、Adobe社のホームページよりAcrobat Readerを入手してください。